

# 着ぐるみ 貸出しについて

## 1 運搬時における注意事項

着ぐるみの胴体は直径、高さともに1mほどなので、一般的な乗用車には積み込めません。ワゴン車やライトバンなどをお使いください。着ぐるみを破損しないよう、重ね積みや強い力での圧迫を避けてください。

## 2 貸出・返却場所

〒351-0025 朝霞市三原1-3-1 朝霞地方庁舎2階  
南西部地域振興センター

確認のため、「着ぐるみ使用許可書」(写し可)を必ず持参してください。

## 3 着ぐるみ着用方法

「コバトン」・「さいたまっち」各着ぐるみの「装着要領」をお読みください。

## 4 使用報告の提出

返却時または返却後、コバトン着ぐるみ使用報告(使用状況がわかる写真を添付)を提出してください。別紙の様式を使用または参考にしてください。

電子メールで送信いただく場合は、写真はWordファイルに貼り付け、データ量は計1メガバイト以内でお願いします。送信先は、[j5111102@pref.saitama.lg.jp](mailto:j5111102@pref.saitama.lg.jp)です。

### 〈お問い合わせ〉

南西部地域振興センター県民生活担当

朝霞市三原1-3-1 朝霞地方庁舎2階

電話 : 048-451-1110

ファックス : 048-451-1113

メール : [j5111102@pref.saitama.lg.jp](mailto:j5111102@pref.saitama.lg.jp)

## コバトン着ぐるみ 装着要領

### 装着の手順（脱ぐときは逆）

- ①しっぽのベルトを胴体背面下部の穴に差し込み、内側のマジックテープにしっかりと固定する。しっぽの向きに注意（はね上げる）
- ②胴体にタスキをかける（右肩が上）。たるまないよう、胴体にピンとはるようにして、肩と、裾を安全ピンで留める。
- ③装着者は長袖Tシャツ、ジャージ等の軽装になり、首にはタオルを巻く。
- ④黄色いズボン（タイツ）を着用し、両足にコバトンの足（靴）を履いて足首のベルトを留める。手袋を着用する。
- ⑤胴体をかぶり、羽に腕を通す。
- ⑥頭部を付けてもらう。胴体の首の前後にマジックテープ付きのツメ（ストッパー）がある。まず前ツメを頭部にはめ、後ろツメを押し込んではめる。
- ⑦手を挙げたり体を動かしてみて、しっかりと固定されているか確認する。

## コバトン タスキ装着要領

☆コバトンには**必ずタスキを着用**してください。装着方法は以下のとおりです。

① 右肩にタスキの頂点を合わせる（ずれるようであれば、安全ピンで留める）。

② タスキをコバトンの胴体の下に通す。



③ タスキがたるまないよう、コバトンの胴体にぴったり沿わせて整える。

### ☆装着イメージ図

#### 《正しい例》

- ・タスキがピンと張っている
- ・右肩にタスキの頂点が合っている



#### 《誤った例》

- ・タスキがたるんでいる
- ・右肩にタスキの頂点が合っていない



# さいたまっち着ぐるみ 装着要領

## 着用者1名 補助1名

着用者は動きやすく肌を露出しない格好で準備します。

準備には30分程余裕を持ってください。

着用場所には清潔な敷物と椅子をご用意ください。

## パーツの準備

目の内側にくもり止めを塗ります。

(片方につき1回噴射し、布等で全体にのばしてください。)

ヘッドの中は着用者に合ったサイズでヘッドギアの頭周りと内部にあるネジでヘッドギアの高さが調節できます。

ボディを着た時頭が持ち上がるのでその分を入れて肩口に空きができるくらいに調節します。

高さが決まりましたらネジを4箇所しっかり閉めます。

## 着用手順

- 1.ボアズボンを履きます。(足裏にゴムバンドをかけてください)
- 2.ボディのファスナーを下げて入り、途中まであげます。



1



足ゴム通し方



2

- 3.靴を履きます。ボディを持ち上げてボアズボンの裾をいれます。
- 4.ヘッドを被ります。顎バックルを留めます。
- 5.補助者が後ろファスナーを閉めて首穴周りを整えます。



# さいたまっち着ぐるみ装着時の注意

## 1 装着中の心得

- ・着ぐるみの運搬及び装着の一切は、使用者の責任において行うこと。
- ・装着者は、可能な限り身長160cm以下の者とする事。
- ・着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。
- ・雨天時及び降雪時は、絶対に屋外使用しないこと。
- ・着脱しているところを関係者以外に目撃されないようにすること。特に子供の前では厳禁。
- ・声を発しないこと（関係者との連絡等のため、やむを得ず声を出す必要がある場合には、関係者以外に聞こえないよう細心の注意を払うこと）。
- ・必ず介添え人を付け、さいたまっちだけで単独行動しないこと。
- ・換気が十分ではないので、走らないこと。
- ・足元に小さい子供がいるとき、ぶつかって転倒してしまう可能性があるため、急に体の向きを変えないこと。引っ張ったり体当たりする子供もいるので、介添え人は優しくたしなめるなど気を配ること。
- ・長時間のイベント等では、30分程度で交代すること。

## 2 使用後の注意

- ・使用後は、頭部、胴体、足（靴）の内面をよく乾かすとともに、きつく絞ったタオルで汗、汚れ等をよく水拭きすること。
- ・ズボンは洗濯ネットに入れて洗濯し返却すること。

〈お問い合わせ〉

南西部地域振興センター県民生活担当

朝霞市三原1-3-1 朝霞地方庁舎2階

電話 : 048-451-1110

ファックス : 048-451-1113

メール : j5111102@pref.saitama.lg.jp